



2月の園だより



富田林市立喜志幼稚園

育てたいこと

3歳児

- ・友達と一緒にごっこ遊びや表現遊びを楽しむ。
- ・興味のあることを存分に楽しむ。

4歳児

- ・冬の健康な生活の習慣を身につける。
- ・共通のイメージをもちながら、友達と一緒に表現遊びを楽しむ。

5歳児

- ・共通の目的に向かって友達と考えを出し合い、表現活動を伸び伸びと楽しむ。
- ・寒さに負けず、戸外で存分に体を動かして遊ぶ。



『ようちえん いやや』



梅のつばみも膨らみ、至るところで春の気配が感じられる頃となりました。寒いですが、暦の上では春ですね。

先日、滋賀県で絵本作家、長谷川義史さんの講演会へ行ってきました。幼稚園の先生を対象にした研修でしたがその講演会で最初に紹介された絵本が『ようちえん いやや』でした。絵本の1ページ目に「えんちょう せんせいに おはようの あいさつ するのがいやや」とあります。その本を読んだ後、長谷川さんはポツポツと語りだしました。「何故か大人は大きな声で挨拶する子どもが偉い子と決めつけていませんか？これから社会に出て行くと色々な人がいるのに、みんながみんな大きな声できちんと挨拶できなくてもいいと思うのですが・・・。」と話されました。「もちろん、出来る子どもは素敵なのですが、挨拶しないからダメな子ではないと思うのです。」とおっしゃっていました。確かに、初めは恥ずかしくて挨拶しなかった子どもも、手を振ってくれたり、笑顔を返してくれたりしています。私も知らず知らずに価値観を押し付けていないか反省しました。子どもにとっては、大人から見ると些細な事でも心の底から本当にイヤだと感じたり反対にちょっとしたことが嬉しく思ったりするものなのですね。

1月17日、地震を想定した避難訓練で「先生、守ってくれてありがとう」と担任に言った子どもがいたそうです。あまり怖がらせてもいけないし、それでも伝えなければいけないと思って訓練に臨みました。真剣さが伝わったのか、そのような言葉が聞かれたと知って嬉しく思いました。そして、そのことが私たち職員員の安全確保に対する気持ちを更に引き締めてくれました。

2月は逃げる、3月は去るといわれます。2月は一年間の生活を発表する保育参観があります。もしかして「ようちえん いやや」と思う日もあるかもしれませんが、私たち職員はみんなが楽しいと思えるように頑張っています。みなさんが毎日、幼稚園へ来てくれるのを待っています。

園長 辻野 雅子

2月の未就園児広場の予定

☆2歳児ぱんだぐみ (R2.4.2~R3.4.1生まれ) 5日(月)・26日(月) 9:00~13:00

☆プチなかよし (R3.4.2生まれ以降) 7日(水) 10:00~育児相談等

☆園庭開放 (R2.4.2生まれ以降) 6日(火) 9:00~11:30

